

(第2回変更) 契約変更の内容

契約変更年月日	令和 4年 6月 20日
契約業者名	(一財) 阪神高速先進技術研究所
契約業者の住所	大阪府大阪市中央区南本町4-5-7
業務の名称	阪神高速道路ネットワークモデルの実務適用等に関する検討業務
業務場所	
業務種別	土木設計
業務概要	打合せ・資料作成・・・・・・・・・・・・・・・・ 1式→ 1式 地震シミュレーションの実務適用に向けた検討・・・・・・・・ 1式→ 1式 地盤応答解析に関する検討・・・・・・・・・・・・ 1式→ 1式 長大橋における耐震性評価・・・・・・・・ 1式→ 1式 報告書作成・・・・・・・・・・・・・・・・ 1式→ 1式
業務期間(自)	令和 3年 9月 14日
業務期間(至)	令和 4年 10月 14日
契約金額	36,080,000 円
変更金額	7,810,000 円 増
変更後の契約金額	43,890,000 円
変更理由	別紙のとおり

※金額は、税込みである。

変更契約理由書

阪神高速道路ネットワークモデルの実務適用等に関する検討業務 第1回変更

3. 2 業務内容**3. 2. 3 地盤応答解析に関する検討【一部追加】**

本業務では、1995年兵庫県南部地震で発生した地震波の再現を試みた既往研究成果を調査し、兵庫県南部地震の再現性評価に適用可能な地震動データの収集・検証を行うこととしている。当初、既往データを収集し本検討への活用可否の検証を計画していたが、ネットワークモデルの実務適用を主眼とした地震シミュレーションの信頼性を確認するためには、地盤の観点においても高度化する必要がある。そこで、本検討を行うにあたっては、適切な震源モデルを選定し、兵庫県南部地震の再現地震動を作成するとともに、実際の観測記録と比較・評価を行うことを本業務に変更追加する。なお、選定する震源モデルは1ケースとし、解析手法は長周期成分を3次元差分法で、短周期成分を統計的グリーン関数法で計算する。

【数量】

既往研究成果の調査・整理 1式 → 1式

地震動データの収集・検証 1式 → 1式

震源モデルの選定 0 → 1式

地震動評価 0 → 1式